



## 生活リズムチェックの結果



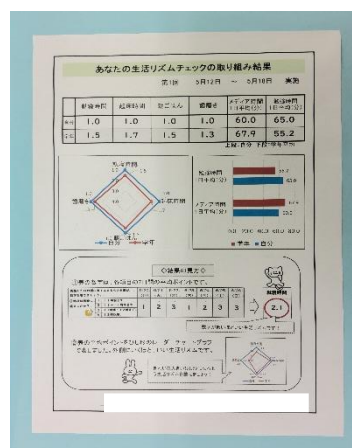
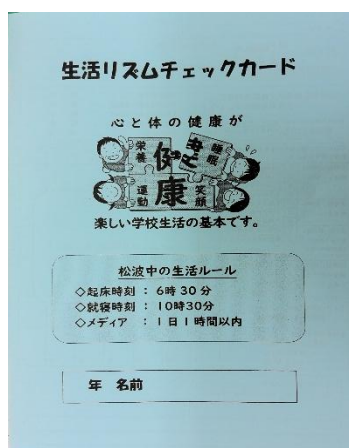
5月12日(月)～5月18日(日)の1週間、生活リズムチェックを実施しました。

「起床時刻・就寝時刻・朝ごはん・歯磨き・メディア時間・勉強時間」の 6 項目について、生活習慣を記録してもらいました。お子さんの取組結果は、1 学期の通知簿と一緒に配布します。

結果を参考に、ご家庭でもお子さんの生活習慣について話し合ってみてください。

### 【松波中学校の目安】

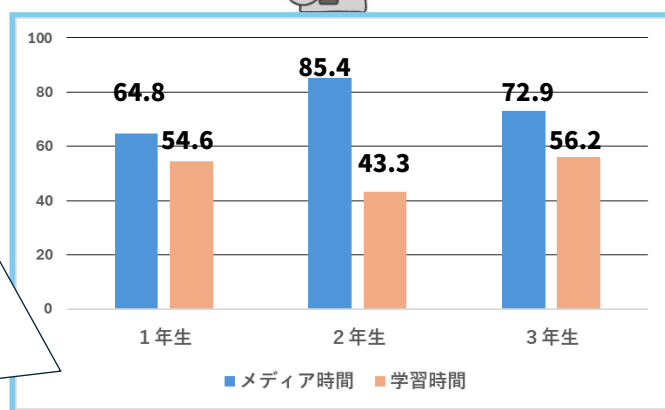
- 起床時間** 6 時 30 分
- 就寝時間** 10 時 30 分
- 朝ごはん** バランスよく食べる
- 歯磨き** 1 日 3 回(毎食後)
- メディア時間** 1 日1時間
- 学習時間** 1 年生 60 分以上  
2 年生 70 分以上  
3 年生 80 分以上



## ！！！メディア時間に注意！！！



どの学年もメディア時間の平均が目安時間を超えていました。さらに、学習の平均は目安時間よりも少ない結果でした。ただし、中にはメディア時間をコントロールし、勉強にしっかり取り組んでいる生徒もいます。中学校の頃の生活習慣や、努力したことは大人になった時に大きな自信となります！メディア時間が2時間以上だった人、勉強にあまり取り組めなかった人は、自分の生活リズムを見直してみましょう！！



### あなたの目(角膜)の状態をcheck✓

- ☐ 1 日 5 時間以上、テレビ・パソコン・スマートフォンなどの画面をみている
- ☐ 1 日中、目がゴロゴロする
- ☐ 目を 10 秒以上あけていられない
- ☐ 目が痛くなることがある
- ☐ 常に目が乾いてショボショボする

心と体はつながっている

裏面をみてね



# VDT (Visual Display Terminal) 症候群 について



VDT 症候群とは、コンピュータのディスプレイなどの画面表示端末(VDT)を使用した作業を長時間続けることにより様々な症状をきたす病気のことを言います。

パソコンやスマホ、タブレットなどで長時間作業をしていると、目だけでなく、体や心にいろいろな症状があらわれることがあります。自分に当てはまる症状はないか確認してみましょう。

## VDT 症候群の症状

### 目の症状

- ・ 目が乾く(ドライアイ)
- ・ 目が疲れる
- ・ 目がかすむ
- ・ 目が充血する
- ・ 目がショボショボする
- ・ 視力低下



など

### 体の症状

- ・ 肩がこる
- ・ 頭痛
- ・ 首、肩、背中、腰がだるい、痛い
- ・ 手足のしびれ



など

### 心の症状

- ・ 吐き気
- ・ イライラする
- ・ 不安感
- ・ 抑うつ状態



など

## VDT 症候群の予防と角膜のケアについて

### 目を休めよう



20-20-20ルール

20分

ごとに

20秒

ほど

20フィート

は

離れたところを見て

### ① 20-20-20ルール を意識しよう！

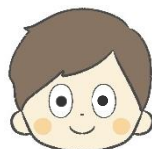
→20-20-20 ルールとは、パソコンやスマートフォンなどの画面を見続けることを防ぐため、「20 分ごとに 20 秒ほど 20 フィート(約6m)離れたところを見て」、目を休めるというものです。

◎視力低下や眼精疲労を防げるという効果があります！

### ②目のストレッチ をしよう！

目のストレッチを行うことで、目のレンズ機能を調整する「毛様体筋」をほぐすことができます。

1. 目を閉じる
2. 目を大きく開ける
3. 眼球を上下左右に動かす
4. これを 3 回繰り返す



× 3 回

### ③首のストレッチ をしよう！

- ★1. 右手で左側の頭を持って引っ張り、頭を右に倒しながら左側の首を 5 秒間伸ばす
- 2. 反対側も同じように行う
- 3. これを 3 回繰り返す

- ★1. 両手を肩の上に乗せる
- 2. 両肘で円を描くように、腕を後ろに 5 回まわす
- 3. 同じように前方向に腕を 5 回まわす

